

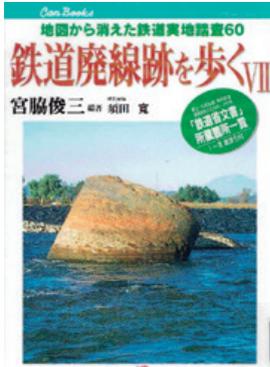
豊田図書館からの「イチ押しの」2冊

『鉄道廃線跡を歩く VII』

編著／：宮脇 俊三

発行：JTBパブリッシング

発行年：2000年



豊田町には、かつて長門鉄道という軽便鉄道が走っていました。

山陽本線小月駅～豊田町西市を大正7年から昭和31年までの38年間、長きに渡り輸送の花形として活躍し、現在も菊川町～豊田町の国道沿いにその跡を見ることができます。

この本では、全国の廃線跡の名残や跡地を実際見ることのできるポイントを写真で紹介。往時の長門鉄道の歴史も生き生きとよみがえります。

『とよたの 創刊号』

編集：豊田地区まちづくり協議会

発行元：豊田町観光協会

発行年：2017年



豊田町は日本のホテル観賞舟発祥の地！ そんな豊田町とホテルの魅力満載した雑誌ができました。創刊号は豊田町が誇る美しい水流を飛ぶホテルと、景観を守り豊田町を愛する「豊田っ子」の熱い思いが伝わってくる1冊です。

現在、話題のホテル籠プロジェクトや、ホテル俳句大会など豊田町とホテルの濃い縁から生まれた個性的な取り組みも紹介しています。新しい豊田町をぜひ知ってください。

そっくだ！
図書館に行こう！！

このコーナーでは、図書館が所蔵している本を紹介！ さらに、市立図書館各館の紹介やイベント情報も紹介します。



△下関市立図書館
QRコード

豊田図書館

☎ 766-3432

11月の図書館行事



- 休館日＝3・6・13・20・23・24・27日 ※中央図書館は24日(金)のみ
- 中央図書館(☎231-2226)
 - ▷3・17日＝乳幼児と保護者向けおはなしの会(午前10時)
 - ▷4・11・18・25日＝おはなしの会(午後2時)
- 彦島図書館(☎266-5086)
 - ▷25日＝おはなしのじかん(午前10時30分)
- 長府図書館(☎245-0328)
 - ▷1日～22日『押し花教室『花みずき』暮らしを彩る押し花展』▷4・11・18・25日＝おはなしのじかん(午前11時／25日は乳幼児向け)
 - ▷15日＝宮の杜読書会『万葉集、伊勢物語の朗読と研究』(長府公民館／午前10時) ※長府図書館には駐車場なし
- 菊川図書館(☎287-0102)
 - ▷4日＝おはなしのじかん(午後2時)
- 豊田図書館(☎766-3432)
 - ▷4・5日＝ブックリサイクルフェア(午前9時)
 - ▷4日＝おはなしの会(午前10時30分)
 - ▷18日＝おはなしのじかん(午前10時30分)
- 豊浦図書館(☎775-4180)
 - ▷1日＝ブックリサイクル(午前9時30分)
 - ▷4日＝おはなしのじかん(午前10時30分)
 - ▷10日＝あかちゃんのためのよみきかせ会(午前10時30分)
- 豊北図書室(☎782-1718)
 - ▷25日～＝雑誌リサイクル(午前9時)

図書館司書の仕事 Vol.7

～豊田図書館～

豊田町は、豊田湖をはじめ、石柱溪、徳仙の滝、狗留孫山など沢山の景勝地に恵まれた自然豊かな町です。そんな自然の懐に抱かれるようにして建つ豊田図書館は、“地域住民が主人公”をモットーに市民の皆さんに親しまれ、楽しくご利用いただける図書館を目指しています。

DVD、CDを所蔵していることと、隣接するこども園と小学校の子どもたちが来てにぎやかなことも特徴です。今年度から、豊田ホテルの里ミュージアムと連携し、「生き物」をテーマにしたイベントを始めました。



豊田図書館